

高田川沿

桜の名所として知られている高田川畔の千本桜・並木と、水辺と親しむ憩いの空間のある地区

整備のコンセプト:

高田川桜並木の維持と水辺の魅力向上

◆植栽景観の現状の課題

- 高田川には現状で多くの桜が植栽され、既に良好な景観が形成されていることから、この景観の維持・向上が必要である。
- 桜以外の彩りに乏しいところがある。

課題解決への
主な対応

- 適切な植栽管理による桜並木の維持や、除草等による魅力ある水辺の動線の確保
- 低木等による四季折々の植栽景観の形成

【今後の連携方策】 市、愛護団体等との協働による桜を含めた植栽の維持管理の仕組みづくりの検討。

◆エリアの特徴的な景観



桜開花時期の河川景観



□大中公園周辺

短期 低木等による四季折々の植栽を行い、名所としての魅力向上を図る



現況写真

□高田川沿川

管理

雑草の除去を行うなど、河川の維持管理を図る

現況写真



イメージ



長期

桜並木を維持するため枯れ木や倒木の植え替え等を行い、名所としての魅力向上を図る

現況写真



衰えた桜

イメージ

